

対象年度		令和 7年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート													
事務事業名		中学校 I C T 整備推進事業						予算事業名		校内通信ネットワーク整備事業費							
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令								
				10	03	03	2003	経常経費									
総合計画体系		未来を担う子どもと 生き生きとした市民を育む地域を目指そう						事業の区分		主要事業							
		地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり								重点事業							
		学校教育の実践						担当課係等		学校教育課							
事業期間		継続 (令和 4年度～ 年度)															
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】										
・ネットワークを活用した学習を行うことで、従来の学校教育では実現できなかった広がりを持った教育を実現する。また、教職員への支援としてICT支援員を配置することにより、整備された機器を最大限に活用した授業を展開する。							文部科学省主導による「教育のICT化に向けた環境整備5ヶ年計画」としGIGAスクール構想が実現がされ、令和7年度以降はGIGA第2期とし、タブレット端末の更新及び学校ネットワーク環境の見直しが求められている。										
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】										
・ICT支援員配置委託 (R3～) 9校 授業計画の作成支援、ICT機器の操作、保守支援、研修支援等 ・教職員パソコン賃借 ・フィルタリングソフト延長 (R7の1年間のみ) ・学習用ソフト トモリンクス更新 (単年契約) ・新規タブレット端末更新リース整備 (R8年度より新規タブレット端末未使用開始) ・各校インターネットファイアーウォール ライセンス1年延長 R9年度分 ・無線LAN機器更新 (R9)							生徒及び教職員										
							【事業をとりまく環境の変化】										
							1人1台端末を整備したことによる、教職員のスキルアップ及び授業支援、機器のメンテナンス等の支援員の配置。										
【令和 7年度 事業内容】				【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】									
・タブレット端末更新に伴うクッションケース購入 ・ICT支援員配置委託 ・教職員パソコン賃借 ・校務支援システム賃借 ・フィルタリングソフト更新 (1年間のみ) ・学習支援ソフト等使用料 (単年R7終了) ・新規タブレット端末等更新リース整備				・ICT支援員配置委託 ・不要タブレット端末等廃棄 ・教職員パソコン賃借 ・校務支援システム賃借 ・タブレット端末等賃借 ・各校インターネットファイアーウォール ライセンス1年延長 R9年度分				・ICT支援員配置委託 ・教職員パソコン賃借 ・統廃合に伴うPC移動再設定 ・校務支援システム賃借 ・タブレット端末賃借 ・無線LAN機器更新									
■事業費																	
				R05年度		R06年度											
財源内訳	国	庫	支	出	金	8,164	416										
	県		支	出	金	0	0										
	地		方		債	11,000	0										
	そ		の		他	0	0										
	一		般	財	源	23,796	22,006										
歳入計 (千円)				42,960		22,422											
歳出内訳	節 (番号 + 名称)			金額 (千円)		金額 (千円)											
	10	需用費		1,092		1,680											
	11	役務費		286		286											
	12	委託料		8,732		9,833											
	13	使用料及び賃借料		12,258		10,623											
	14	工事請負費		20,592		0											
歳出計 (千円) (A)				42,960		22,422											
伸び率 (%)						-47.80											
備考	令和7年度の学習用タブレット端末更新については、補助金を活用したリース契約とし令和8年度より賃借料を計上している。また、充電保管庫等の付属機器については特に示されていないことから、当面は現機器を継続使用と考えている。																
	総合計画 98ページ 予算書 183ページ																

令和 5年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R05年度	R06年度	R07年度
活動 指標	タブレット整備校数	校	目標	3.00	3.00	3.00
	タブレットを活用した授業展開		実績	3.00	0.00	0.00
	校内無線LAN整備	校	目標	2.00	0.00	0.00
	インターネット環境整備の実施		実績	2.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	学習能力の向上及び教育環境整備のため必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	セキュリティ対策、情報の保守管理により行政以外には実施できない。
	手段の妥当性	A 妥当である	G I G Aスクール構想に準じた展開を実施。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	担当者はI C T専門の知識が必要であり、市行革・デジタル推進課及び指導課、学校との連携が必要である。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	計画に基づき実施している事業ではあるが、規格や性能、運用方法に偏りがあると思われる。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	G I G Aスクール運営支援センター及びI C T支援員による機器トラブル解消、アプリ類の使用法の指導等により授業でのタブレット活用が向上した。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	学校や学年単位での格差はあると思われるが、タブレット学習が浸透してきており、全体的なスキルアップが見受けられる。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
タブレットを活用したI C T学習が進むにつれ、機器の低スペックに伴う動作不良等の支障や故障が発生しているが、令和7年度にタブレット端末更新を予定しているため、ICT支援員と連携して現状維持ができるよう対応していく。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
さらなるスキルアップ向上にむけ、教える立場である教職員向け研修の実施や他校のI C T学習状況など情報共有を図るなど、学校単位ではなく、結城市全体として取り組むようにする。 令和7年度タブレット端末更新に伴う共同調達にむけ、茨城県教育庁教育改革課ICT教育推進室を主体とし、令和6年度より茨城県教育I C T推進協議会が本格的に開催されることから、結城市でのタブレット端末での問題点や改善点が解消できるよう取り組んでいきたい。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 ICT教育の更なる推進のため、GIGAスクール構想を踏まえ整備したICT機器のスムーズなリプレイスと、教育現場での利活用及び教育プログラムの充実を図る。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり	